

## 平成21年 2月期 第3四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成21年1月14日

上場会社名 株式会社 東天紅

上場取引所 東証一部

コード番号 8181

URL <http://www.totenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小泉 和久

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 山崎 信行 TEL (03)3828-6272

(百万円未満切捨)

### 1. 平成21年2月期 第3四半期の業績(平成20年3月1日～平成20年11月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期 第3四半期	5,386	△2.9	△209	—	△235	—	8	—
20年2月期 第3四半期	5,545	0.1	△84	—	△122	—	△26	—
20年2月期	7,814	—	132	—	77	—	118	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期 第3四半期	0	31	—	—
20年2月期 第3四半期	△1	02	—	—
20年2月期	4	63	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年2月期 第3四半期	14,370	10,218	71.1	397	64
20年2月期 第3四半期	14,483	10,314	71.2	401	34
20年2月期	14,230	10,385	73.0	404	09

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月期 第3四半期	△119	△78	255	607
20年2月期 第3四半期	272	△103	△97	489
20年2月期	484	△96	△256	549

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
20年2月期	円 銭 —	円 銭 2 00	円 銭 2 00
21年2月期(実績)	—		
21年2月期(予想)		2 00	2 00

3. 平成21年2月期の業績予想(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,800	△0.2	110	△17.2	70	△9.1	160	34.5	6 23

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 (一部簡便な方法を採用)

(2) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当社は、「営業力強化による増収・増益」を目指し、諸活動を実施してまいりました。

まず、平成20年5月、宴会・婚礼部門の強化を目的として、「名古屋店」、並びに「神戸店」の改修工事を実施いたしました。両店とも、上質で温かみのある空間と豊かな眺望をお楽しみいただける店づくりとなりました。

次に、7月「横浜店」の改装を実施いたしました。100名様をお迎えできるバンケットルームを新設し、婚礼・宴会を重視した店舗へと生まれ変わりました。

続いて、9月「OPERA CITY SKY WINDOWS」を改装し、東京一の高さを誇る地上230mにチャペルとバンケットルームを新設、更に、既存のバンケットルームを改装、新しい婚礼ブランド「LA VIE CLAIR(ラ ビ クレール)」を立ち上げるなど、婚礼・宴会部門の強化を図りました。なお、この改装時期にあわせて、事業の採算性を検討した結果、「OPERA CITY SKY WINDOWS ロゼリアン」を閉店いたしました。

さらに、10月には「大阪天満橋OMM店」の全面改装を実施、新しい婚礼ブランド

「Cœur et Cœur(クーレクール)」を立ち上げ、西の拠点としての再生を目指しております。

以上の結果、売上高は前期の店舗閉鎖や当第3四半期会計期間の店舗改装工事に伴う休業期間もあって、前年同期比2.9%減の53億8,652万円となりました。店舗改装に伴う諸経費等の増加により、営業損失は2億902万円(前年同期は営業損失8,407万円)、経常損失は2億3,557万円(前年同期は経常損失1億2,221万円)、改装店舗等の固定資産除却損や店舗閉鎖に伴う店舗撤退諸費、そして関西寮閉鎖に伴う土地区画整理事業補償金等を計上した結果、四半期純利益は805万円(前年同期は四半期純損失2,632万円)となりました。

なお、当社は12月～1月の忘年会・新年会時期が年間最大の商戦期であり、売上高、利益ともピークとなることから、平成21年2月期の業績予想に変更はございません。

今後も、「大阪天満橋OMM店」「オペラシティ」を始めとするリニューアル店舗の本格稼働に全力を傾注し、営業力のなお一層の強化を推し進めてまいります。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産・負債及び純資産の状況)

当第3四半期末における総資産は、前年度末に比べ1億4,006万円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金5,750万円、売掛金6,612万円の増加及び、差入保証金5,482万円、投資有価証券が評価差額の減少により1億8,434万円減少したこと等によります。

負債は、前年度末に比べ3億650万円増加いたしました。

これは主に、借入金3億937万円、買掛金が6,215万円、未払金が6,475万円増加したこと及び、投資有価証券の評価差額金減少による繰延税金負債が7,435万円減少したこと等によります。

純資産は、前年度末に比べ1億6,644万円減少いたしました。

これは主に、利益剰余金が4億3,385万円及び、投資有価証券の評価差額金が1億2,477万円減少したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期の現金及び同等物(以下「資金」という。)は6億730万円となり、前事業年度末と比較して5,750万円の増加となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1億1,921万円となりました。

これは主に減価償却費並びに固定資産除却損の計上及び、土地区画整理事業補償金を投資活動によるキャッシュ・フローとしたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は7,880万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得及び売却並びに土地区画整理事業補償金の収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は2億5,553万円となりました。

これは主に借入金の増加及び配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期は上記の通りとなり、さらに世界的な金融不安とそれに伴う景気の急速な悪化により、今後の経営環境はさらに厳しい状況になると予想されます。現時点におきましては、平成20年10月20日開示の通期業績予想を据え置くことといたしますが、今後の業績予想に関し修正の必要が生じた場合には速やかに開示を行う予定であります。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上においては、法定実行税率をベースにした年間予測税率で算出しております。
- (2) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更  
該当事項はありません。

5. (要約)四半期財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

区 分	注記 番号	前第3四半期 会計期間末 (平成19年11月30日現在)		当第3四半期 会計期間末 (平成20年11月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日現在)	
		金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金		489,184		607,301		549,797	
2. 売掛金		329,871		331,692		265,567	
3. たな卸資産		89,050		87,483		67,924	
4. その他		154,740		119,676		138,747	
貸倒引当金		△ 300		△ 300		△ 300	
流動資産合計		1,062,547	7.3	1,145,854	8.0	1,021,735	7.2
II 固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物		2,097,291		2,195,569		2,024,325	
(2) 土地		8,050,339		7,893,182		8,050,339	
(3) その他		290,840		530,377		284,813	
計		10,438,472		10,619,129		10,359,478	
2. 無形固定資産		7,855		11,052		7,379	
3. 投資その他の資産							
(1) 差入保証金		2,134,444		2,081,746		2,136,569	
(2) その他		840,506		513,423		705,977	
貸倒引当金		△ 600		△ 600		△ 600	
計		2,974,350		2,594,569		2,841,947	
固定資産合計		13,420,677	92.7	13,224,751	92.0	13,208,805	92.8
資産合計		14,483,225	100.0	14,370,605	100.0	14,230,541	100.0

区 分	注記 番号	前第3四半期 会計期間末 (平成19年11月30日現在)		当第3四半期 会計期間末 (平成20年11月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日現在)		
		金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金		239,119		217,420		155,261		
2. 短期借入金		1,073,750		1,422,500		1,078,125		
3. 未払法人税等		23,000		24,066		38,500		
4. 賞与引当金		11,750		12,210		65,000		
5. その他		520,141		488,647		428,926		
流動負債合計		1,867,760	12.9	2,164,844	15.1	1,765,812	12.4	
II 固定負債								
1. 長期借入金		1,096,875		899,375		934,375		
2. 繰延税金負債		125,158		—		74,353		
3. 再評価に係る 繰延税金負債		400,622		400,622		400,622		
4. 退職給付引当金		453,488		456,410		441,794		
5. 役員退職慰労引当金		140,624		151,167		143,967		
6. その他		84,115		79,556		84,544		
固定負債合計		2,300,883	15.9	1,987,131	13.8	2,079,656	14.6	
負債合計		4,168,644	28.8	4,151,976	28.9	3,845,469	27.0	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金		2,572,092	17.8	2,572,092	17.9	2,572,092	18.1	
2. 資本剰余金								
(1)資本準備金		6,561,688		6,561,688		6,561,688		
資本剰余金合計		6,561,688	45.3	6,561,688	45.7	6,561,688	46.1	
3. 利益剰余金								
(1)利益準備金		637,896		637,896		637,896		
(2)その他利益剰余金								
別途積立金		1,300,000		1,300,000		1,300,000		
繰越利益剰余金		269,499		△ 19,081		414,776		
利益剰余金合計		2,207,395	15.2	1,918,815	13.4	2,352,672	16.5	
4. 自己株式		△ 7,336	△ 0.1	△ 7,675	△ 0.1	△ 7,362	△ 0.1	
株主資本合計		11,333,839	78.3	11,044,920	76.9	11,479,090	80.7	
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券 評価差額金		183,113	1.3	△ 15,991	△ 0.1	108,782	0.8	
2. 繰延ヘッジ損益		△ 6,115	△ 0.0	△ 4,556	△ 0.0	△ 6,544	△ 0.0	
3. 土地再評価差額金		△ 1,196,256	△ 8.3	△ 805,742	△ 5.6	△ 1,196,256	△ 8.4	
評価・換算差額等合計		△ 1,019,258	△ 7.0	△ 826,290	△ 5.7	△ 1,094,018	△ 7.7	
純資産合計		10,314,580	71.2	10,218,629	71.1	10,385,072	73.0	
負債純資産合計		14,483,225	100.0	14,370,605	100.0	14,230,541	100.0	

(2) (要約) 四半期損益計算書

区 分	注記 番号	前第3四半期 会計期間 〔自平成19年3月1日 至平成19年11月30日〕		当第3四半期 会計期間 〔自平成20年3月1日 至平成20年11月30日〕		前事業年度の 要約損益計算書 〔自平成19年3月1日 至平成20年2月29日〕	
		金 額(千円)	百分比 (%)	金 額(千円)	百分比 (%)	金 額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		5,545,448	100.0	5,386,526	100.0	7,814,198	100.0
II 売上原価		2,611,970	47.1	2,529,000	47.0	3,585,857	45.9
売上総利益		2,933,478	52.9	2,857,525	53.0	4,228,341	54.1
III 販売費及び一般管理費		3,017,549	54.4	3,066,545	56.9	4,095,445	52.4
営業利益又は損失(△)		△84,071	△ 1.5	△209,020	△ 3.9	132,896	1.7
IV 営業外収益		16,729	0.3	30,901	0.6	20,035	0.3
V 営業外費用		54,871	1.0	57,453	1.1	75,904	1.0
経常利益又は損失(△)		△122,214	△ 2.2	△235,572	△ 4.4	77,027	1.0
VI 特別利益		134,277	2.4	584,294	10.8	165,158	2.1
VII 特別損失		23,038	0.4	323,924	6.0	101,725	1.3
税引前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)		△10,974	△ 0.2	24,797	0.5	140,460	1.8
法人税、住民税 及び事業税		15,350		16,741		21,509	
法人税等調整額		—	0.3	—	0.3	—	0.3
四半期(当期) 純利益又は純損失(△)		△26,325	△ 0.5	8,056	0.1	118,950	1.5

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期会計期間(自平成20年3月1日 至平成20年11月30日)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金					
				別途積立金	繰越利益剰余金				
平成20年2月29日 残高 (千円)	2,572,092	6,561,688	637,896	1,300,000	414,776	2,352,672	△7,362	11,479,090	
四半期会計期間中の変動額									
剰余金の配当					△51,400	△51,400		△51,400	
土地再評価差額金取崩額					△390,513	△390,513		△390,513	
四半期純利益					8,056	8,056		8,056	
自己株式の取得							△313	△313	
株主資本以外の項目の四半期会計期間中の変動額(純額)									
四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	—	—	△433,857	△433,857	△313	△434,170	
平成20年11月30日 残高 (千円)	2,572,092	6,561,688	637,896	1,300,000	△19,081	1,918,815	△7,675	11,044,920	

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年2月29日 残高 (千円)	108,782	△6,544	△1,196,256	△1,094,018	10,385,072
四半期会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△51,400
土地再評価差額金取崩額					△390,513
四半期純利益					8,056
自己株式の取得					△313
株主資本以外の項目の四半期会計期間中の変動額(純額)	△124,773	1,987	390,513	267,727	267,727
四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	△124,773	1,987	390,513	267,727	△166,442
平成20年11月30日 残高 (千円)	△15,991	△4,556	△805,742	△826,290	10,218,629



(4) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

区 分	注記 番号	前第3四半期 会計期間	当第3四半期 会計期間	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書
		(自平成19年3月1日 至平成19年11月30日)	(自平成20年3月1日 至平成20年11月30日)	(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)
		金 額(千円)	金 額(千円)	金 額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前四半期(当期)純利益又は純損失(△)		△ 10,974	24,797	140,460
減価償却費		212,341	227,429	288,066
賞与引当金の増減(△)額		△ 38,250	△ 52,790	15,000
退職給付引当金の増減(△)額		△ 3,398	14,616	△ 15,092
役員退職慰労引当金の増減(△)額		6,300	7,200	9,643
受取利息及び受取配当金		△ 8,041	△ 7,865	△ 9,819
支払利息		38,036	36,106	51,282
固定資産除却損		3,241	206,042	14,282
店舗撤退諸費		12,893	21,794	12,893
減損損失		—	—	60,034
固定資産売却益		—	△ 85,080	—
投資有価証券売却益		△ 34,277	—	△ 65,158
売上債権の増(△)減額		△ 64,669	△ 66,125	△ 365
たな卸資産の増(△)減額		△ 12,811	△ 19,559	8,314
仕入債務の増減(△)額		93,406	62,159	9,549
未払金の増減(△)額		76,818	101,972	18,357
土地区画整理事業補償金		—	△ 499,213	—
その他		51,510	△ 41,195	7,805
小 計		322,123	△ 69,710	545,254
利息及び配当金の受取額		8,041	7,865	9,819
利息の支払額		△ 35,343	△ 35,902	△ 48,045
法人税等の支払額		△ 22,242	△ 21,470	△ 22,294
営業活動によるキャッシュ・フロー		272,580	△ 119,217	484,734
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△ 215,057	△ 887,690	△ 259,592
有形固定資産の売却による収入		—	274,643	—
無形固定資産の取得による支出		—	△ 30,157	—
投資有価証券の取得による支出		—	△ 14,779	—
投資有価証券の売却による収入		9,687	8,449	63,151
差入保証金の差入による支出		△ 1,079	△ 13,983	△ 3,539
差入保証金の返還による収入		102,694	78,641	103,029
土地区画整理事業補償金収入		—	499,213	—
その他		93	6,854	93
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 103,661	△ 78,808	△ 96,857
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減(△)額		△ 140,000	500,000	△ 120,000
長期借入による収入		750,000	250,000	750,000
長期借入金の返済による支出		△ 638,175	△ 440,625	△ 816,300
自己株式の取得による支出		△ 600	△ 313	△ 625
配当金の支払額		△ 50,739	△ 51,346	△ 50,935
その他		△ 18,351	△ 2,184	△ 18,351
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 97,867	255,530	△ 256,212
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減(△)額		71,051	57,504	131,663
VI 現金及び現金同等物の期首残高		418,133	549,797	418,133
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		489,184	607,301	549,797

(5) 販売の状況

業態別売上高

区 分	前第3四半期会計期間	当第3四半期会計期間	前事業年度
	(自平成19年3月1日 至平成19年11月30日)	(自平成20年3月1日 至平成20年11月30日)	(自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)
	金 額(千円)	金 額(千円)	金 額(千円)
中国料理	4,944,905	4,860,142	6,981,179
日本料理	383,413	362,585	535,574
欧風料理	115,774	62,712	163,531
その他	101,356	101,086	133,914
合 計	5,545,448	5,386,526	7,814,198

(注)上記金額には消費税等は含まれておりません。